

令和２年度第１１回盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

令和２年度第１１回盛岡市生活・経済対策本部会議

日時：令和２年１０月１９日（月）９時３０分

場所：本庁舎本館８階会議室

次 第

１ 開会

２ 報告

新型コロナウイルス感染症の相談・検査体制の見直しについて

資料１

３ 協議

新型コロナウイルス感染症への対応状況（令和２年１０月１８日現在）について

資料２

４ その他

５ 本部長指示

６ 閉会

新型コロナウイルス感染症の相談・検査体制の見直しについて

1 概要

次のインフルエンザシーズンを迎えるにあたり、これまでの帰国者・接触者相談センターと帰国者・接触者外来、地域外来・検査センターが中心の相談・医療・検査体制では、発熱患者への医療提供に対応することが困難になることから、国から地域医療全体で診る体制を構築するよう求められているところである。

特にも9月4日及び15日に国より示された「次のインフルエンザ流行に備えた体制整備」によると、発熱患者等が帰国者・接触者相談センターを介することなく、コロナ禍の前のように、まずはかかりつけ医など地域で身近な医療機関等を「診療・検査医療機関」として相談・受診、また医療機関に迷う場合には「受診・相談センター」（現在の帰国者・接触者相談センター）に電話相談し、必要に応じ検査を受けられる体制について、10月中を目途に整備することとされている。

岩手県と盛岡市では、現在、帰国者・接触者相談センター及び地域・外来検査センターにて実施している新型コロナウイルス感染症に係る検体採取等について、今後、各医療機関において実施できる体制を構築するため、少しでも多くの医療機関に診療・検査医療機関としての協力を得るべく、現在、医師会や関係機関と準備を進めているところである。

2 現在の進捗状況等について

(1) 感染症関係

令和2年10月10日（土）に新型コロナウイルス感染症の検査体制に係る説明会として、岩手県央保健所、盛岡市保健所の共催により、盛岡市医師会、紫波郡医師会、岩手西北医師会会員対象に説明会を開催した。

3 今後のスケジュール

(1) 10月中

コロナ禍の前のように、発熱患者等が帰国者・接触者相談センターを介することなく、まずはかかりつけ医など地域で身近な医療機関等に相談・受診し、必要に応じ検査を受けられる体制の整備。

(2) 11月1日

帰国者・接触者相談センターを受診・相談センターに、帰国者・接触者外来を診療・検査医療機関へ移行。（予定）

発熱患者等の相談・外来診療・検査フロー（盛岡圏域） （現在の姿）

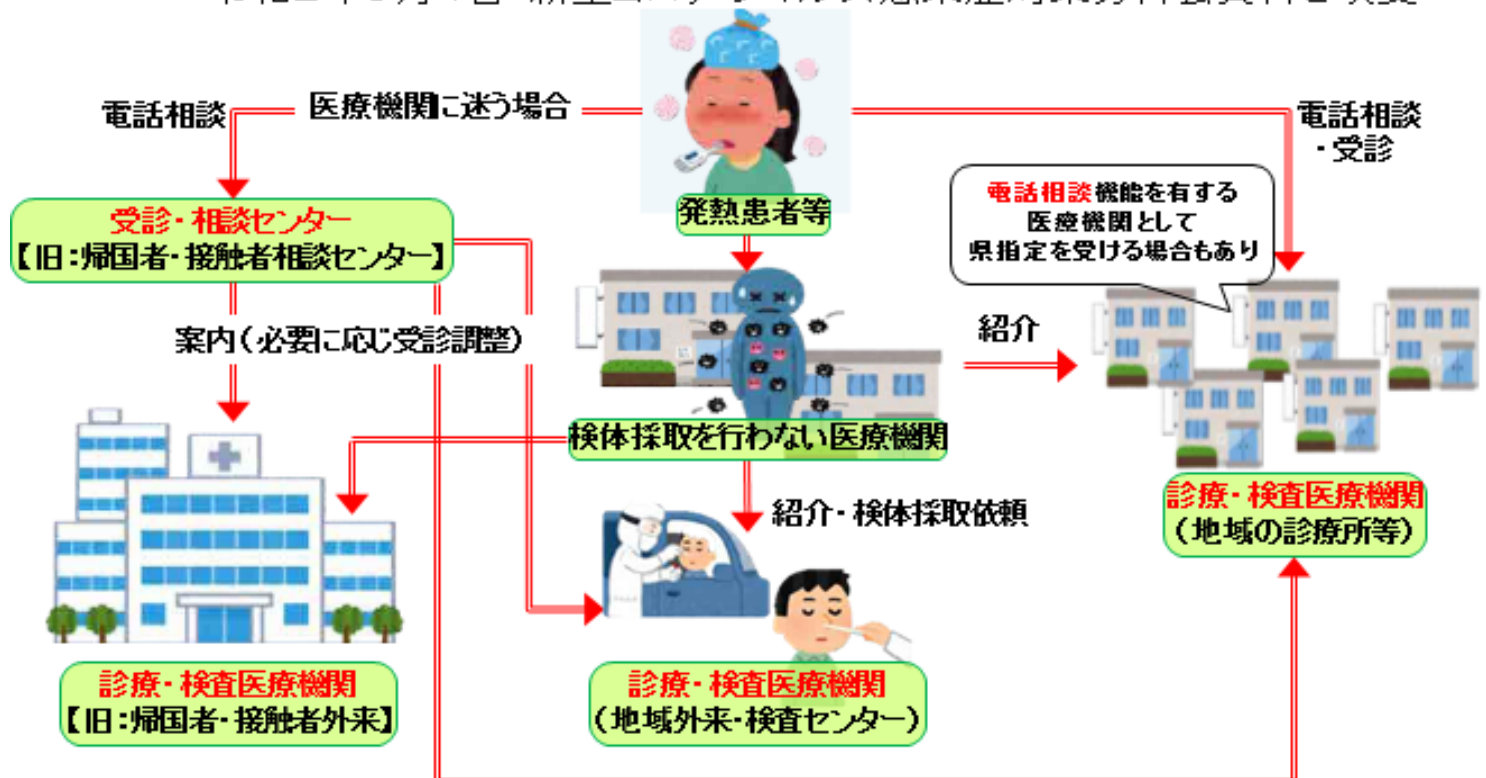
令和2年9月4日 新型コロナウイルス感染症対策分科会資料を改変



- 保健所等に帰国者・接触者相談センターを設置し、相談センターから感染疑いの患者の紹介を受けて、診療・検査を行う帰国者・接触者外来等を設置。
- 感染が疑われた者はまずは**帰国者・接触者相談センター**に電話で相談した上で、**帰国者・接触者外来**等を受診して検査を受ける。
- また、検査を主に行う機関として、都市医師会等に運営委託した「**地域外来・検査センター**」を地域の実情に応じて設置。

発熱患者等の相談・外来診療・検査フロー（盛岡圏域） （今後の姿）

令和2年9月4日 新型コロナウイルス感染症対策分科会資料を改変



- かかりつけ医等の地域で身近な医療機関において、必要な感染予防策を講じた上で、相談・外来診療・検査を行う体制を整備する。
- 事前に電話予約の上、受診することを徹底することも含め、今後の相談受信方法を広く住民に周知すること。

新型コロナウイルス感染症への対応状況（令和2年10月18日現在）について

1 趣旨

7月に、市内で初めての新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）患者が確認されたものの、市民と事業者の皆様より、感染拡大防止の取組への一層の協力が得られた結果として、急速な感染拡大には至っていない状況であるが、冬場のインフルエンザ流行期への十分な備えを含め、引き続き、市全体として感染拡大防止に向けた精力的な取組が求められているところである。

一方、第1弾から第4弾までの経済対策等を講じ、感染症の広がりによる様々な影響を受けている市民や事業者を、全力で支援してきているところであるが、次なる第5弾の経済対策においても、市民や事業者の声を傾聴し、これまで国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」という。）も活用しながら進めてきた支援策の執行状況を整理するとともに、今般、県の新型コロナウイルス感染症対策市町村総合支援事業費補助金（以下「県総合補助金」という。）も活用しながら、新しい生活様式に基づく持続可能な地域社会の実現を目指し、継続的な支援や経済回復に向けた取組などに、より積極的に対応するものである。

2 市の感染症関連対応状況

(1) 感染症関係

①盛岡市帰国者・接触者相談センターの相談件数（一般相談を含む。）

- ・期間 令和2年2月8日～10月14日
- ・件数 6,290件（うち相談センター扱い4,385件）

②盛岡市地域外来・検査センター（発熱外来）の受付件数

- ・期間 令和2年6月10日～10月14日
- ・件数 460件（うち盛岡市民 345件）

③全国の発生状況（クルーズ船含む。10月14日現在）

- ・全国 91,425例（うち死亡者1,660人、退院者83,817人）
- ・東北 1,006例（青森県41人、宮城県504人、秋田県56人、山形県81人、福島県324人）
（※岩手県を除く）
- ・岩手県 25例（盛岡市6・宮古市1・矢巾町1・北上市1、雫石町1、久慈市5、遠野市5、滝沢市1、県外（勤務地・奥州市）4）

④検査件数（10月14日現在）

県内検査件数 4,715件

（PCR検査件数 4,217件 抗原検査件数 498件）うち盛岡市1,297件

(2) 生活相談・事業者からの相談等（令和2年3月以降）

※ 表下の（ ）書きの数字は令和2年8月4日現在

① 生活相談総合窓口（10月14日現在）

生活相談総合窓口 (企画調整課)
590件

(464件)

※令和2年5月27日から開設

② 生活相談（10月14日現在）

生活保護 (生活福祉課)	生活困窮者自立支援 (くらしの支援相談室)	消費生活相談 (消費生活センター)	計
61件	440件	76件	577件
(47件)	(343件)	(70件)	(460件)

緊急小口資金等貸付 (実施主体：市社協) ※申請件数
1,386件
(962件)

③ 納税相談（10月14日現在）

納税相談 (納税課)
436件

(375件)

④ 水道料金等相談（10月14日現在）

水道料金等相談 (経営企画課)
27件

(27件)

⑤ 事業者及び勤労者相談（10月14日現在）

経済相談窓口（商工労働部）		
資金繰り	給付金・助成金等	計
3,205件	853件	4,058件
(2,463件)	(583件)	(3,049件)

3 市の対応方針に基づく感染症防止及び生活・経済対策

(国) : 国関連事業 (国庫補助及び臨時交付金)

(県) : 県関連事業 (県総合補助金) (市) : 市事業

(1) 情報提供・共有

(県・市) 感染症対策及び経済支援策周知広報事業[市政広報活動事業]

感染症対策や経済支援策に係る新聞による広報・周知等

10,224千円(県総合補助金10/10)

(2) まん延防止

(国・市) LAN網構築整備事業

若園分庁舎及び保健所への無線LAN整備

20,388千円(臨時交付金10/10)

(国・市) 赤外線カメラ設置事業

文化会館(市民文化ホール等)及び観光施設(プラザおでって等)への赤外線カメラの設置

1,430千円(臨時交付金10/10)

(国・市) 小・中学校における感染症対策

歯科健診等及び学校給食に際し必要な衛生用品(消毒液や非接触式体温計等)の購入

32,775千円(国庫補助16,388千円, 臨時交付金16,387千円)

(国・市) 市立高校に係る感染症対策[総務事務]

教室の感染症対策に必要な衛生用品(空気清浄機等)の購入

1,323千円(国庫補助662千円, 臨時交付金661千円)

(3) 教育

(国・市) 小・中学校及び市立高校における修学旅行中止・変更に伴う対応[教育振興事業]

小・中学校及び市立高校における修学旅行中止・変更に伴うキャンセル料への補助

5,345千円(臨時交付金10/10)

(4) 生活支援、経済・雇用対策

①市民の生活を守るための経済的支援

(国・市) ひとり親家庭就業支援事業

経済状況の悪化に伴い、離職等の影響を受けたひとり親の就業支援として、市が会計年度任用職員として雇用

14,012千円(臨時交付金10/10)

②雇用の維持に向けた支援

(県・市) 雇用対策推進事業

ア 就職面談会実施事業

令和3年3月卒業予定の学生や既卒者を対象にした就職面談会の開催

イ オンライン企業研究会実施事業

「もりおか就職ガイダンス」に参加する企業のうち、希望企業を対象としたオンラインによる企業研究会(効果的なオンライン面談の調査研究会)の開催

2,400千円(県総合補助金10/10)

③事業者の資金繰り・事業継続への支援

(国・市) セーフティネット保証及び危機関連保証の認定を受けて利用する県制度融資において国・県による支援の対象外となる事業者に対する保証料全額・利子3年間の補給(資金繰り対策)[金融対策事業]【拡充】

融資利用の見込みの増による事業費の増 46,564千円(臨時交付金10/10)

(県・市) 盛岡の宿応援割(冬季)事業[観光客誘致宣伝事業]【拡充】

冬期間の市内施設宿泊料の割引分を助成する際の対象拡大(県民から東北6県及び新潟県の住民に拡大)及び事業開始時期の前倒し(1月から11月)による事業費の増

123,300千円(県総合補助金10/10)

(県・市) 物産品消費拡大支援事業[地場・伝統産業振興事業]

盛岡手作り村と盛岡地域地場産業振興センターが管理するECサイトにおいて、消費者が食品・工芸品等の商品を購入する際の費用の一部負担

28,500千円(県総合補助金10/10)

(国・市) 特産品販売促進事業費補助金[地場・伝統産業振興事業]

市内の自社店舗又は運営しているインターネットショップを有する事業者が、特産品を3千円以上販売した際の送料無料とする場合への補助

101,023千円(臨時交付金10/10)

(県・市) 農家の主食用米出荷に係る経費に対する助成事業[水田農業構造改革事業]

J Aを通じて主食用米を出荷する農家に対する経費(検査料、荷役料)の助成

30,497千円(県総合補助金10/10)

(県・市) もりおか短角牛振興事業費補助金の追加補助〔畜産振興事業〕 【拡充】

もりおか短角牛振興事業費補助金の上乗せによるもりおか短角牛フェアの宣伝・広告の拡充

1,500千円(県総合補助金10/10)

(県・市) 木材関係業者への支援〔市産材利用拡大推進事業〕

感染症の影響により木材流通が停滞し、製材業者・合板工場の減産・入荷制限に対し、地域材によるベンチを製作し、盛岡駅東口バスロータリー及び西口交通広場等への設置を行うことによる流通の活性化

8,701千円(県総合補助金10/10)

(国・県・市) 公共交通利用促進対策事業

ア 公共交通維持支援事業 【拡充】

長距離バスの運休等により、依然として経営が厳しい状況があるバス事業者への追加支援を行うことによる公共交通維持支援金事業費の増

イ IGRいわて銀河鉄道維持支援事業

IGRいわて銀河鉄道に対する県と沿線市町村により交付する運行支援交付金に係る市負担分

42,192千円(臨時交付金1,090千円, 県総合補助金41,102千円)

(県・市) プロスポーツイベント開催支援事業〔スポーツ活動機会提供事業〕

令和2年11月から令和3年1月までに、市内で開催される岩手ビッグブルズ及びいわてグルージャ盛岡の観戦に訪れた観客に対する市特産品の贈呈

3,340千円(県総合補助金10/10)

④将来を見据えた地域経済の活性化

(県・市) 地域経済好循環推進事業〔商業振興事務〕 【拡充】

地場産業等を活かした新たな事業を行う事業者団体に対する補助における対象者が多く見込まれることによる事業費の増

20,000千円(県総合補助金10/10)

(県・市) アフターコロナを見据えたデジタル化に関する調査・分析

感染症の拡大を契機とした「新しい日常」の実現に向けて、デジタル化の進展により求められる地域社会・経済全体の仕組みの変革(デジタル・トランスフォーメーション)に対応した地方創生の推進のための都市のデジタル化に関する現状等の調査・分析

3,762千円(県総合補助金10/10)

(国・市) 農地調査に使用するタブレットの購入 [農地調整事務]

農業委員や農地利用最適化推進委員が農地パトロールの際に使用するタブレットの購入

8,000千円(臨時交付金10/10)

(1) から(4) までの対策経費合計額① 505,276 千円

(うち国庫補助 17,050 千円, 臨時交付金 214,900 千円, 県総合補助金 273,326 千円)

(5) 既に実施している経済対策(第1弾から第4弾)に係る事業費見込みによる予算整理

今般、第5弾の経済対策を講じるにあたり、これまで国の臨時交付金も活用しながら進めてきた第1弾から第4弾の経済対策の執行状況を整理し、事業費の支出見込みが把握できた事業費予算を減額するとともに、第5弾の経済対策の財源として再活用することとした。主な活用状況は以下のとおりである。

① 予算整理に伴う減額② (活用額) ▲214,900 千円

(うち臨時交付金▲214,900 千円)

② 事業費の支出見込みが把握できたことにより予算を減額した事業

単位(千円)

事業名	事業費	財源内訳		
		国庫補助	臨時交付金	一般財源
もりおか事業継続支援金給付事業 (現計予算額526,447千円, 支出見込額433,047千円)	▲93,400		▲93,400	
防災活動支援事業 (現計予算額154,438千円, 支出見込額118,760千円)	▲35,678		▲35,678	
中小企業情報発信緊急支援事業 (現計予算額50,010千円, 支出見込額20,010千円)	▲30,000		▲30,000	
大学生等有償インターンシップ事業 (現計予算額51,512千円, 支出見込額21,512千円)	▲30,000		▲30,000	
その他	▲25,822		▲25,822	
減額計	▲214,900		▲214,900	

(6) 全体所要額

全体所要額③ (①－②) 290,376 千円

(うち国庫補助 17,050 千円, 県総合補助金 273,326 千円)

単位(千円)

予算	事業費	財源内訳			
		臨時交付金	交付金以外の国費	県総合補助金	一般財源
対策経費合計額①	505,276	214,900	17,050	273,326	0
減額分②	214,900	▲214,900	0	0	0
全体所要額③(①－②)	290,376	0	17,050	273,326	0

(参考) これまでの感染症防止及び生活・経済対策

単位(千円)

予算	事業費	財源内訳					
		臨時交付金	交付金以外の国費	県総合補助金	総合補助金以外の県費	その他	一般財源
4月補正	30,077,778		29,436,234		173,444	50,000	418,100
5月補正	1,094,889	768,461	30,605		277,803	0	18,020
6月補正	29,787	8,086	0		0	2,913	18,788
6月補正(追加)	2,017,221	1,322,751	373,113		117,755	0	203,602
8月補正	1,158,868	1,042,586	1,000		114,500	0	782
10月補正	290,376	0	17,050	273,326	0	0	0
総計	34,668,919	3,141,884	29,858,002	273,326	683,502	52,913	659,292

4 これまでの感染症防止及び生活・経済対策の取組状況（令和2年10月18日現在）

(1) 情報提供・共有

- ① 広報もりおか及び市公式ホームページ等による市民・事業者向けの情報提供
 - ・広報もりおか
3月15日号から6月15日号まで、7号に渡り、感染予防対策やイベント情報、公の施設の利用制限の情報、各種経済支援策について掲載した。
 - ・市公式ホームページ
市長メッセージや対策本部の方針、市民向け・事業者向けなどカテゴリーごとに情報を分類し随時更新している。
また、これらの情報にアクセスしやすいようトップページに感染症関連情報を集約した専用サイトを作成している。
 - ・ラジオ・SNSでの情報発信
ラジオ・もりおか（FM）及び公式ツイッター・公式フェイスブックを通じて、感染予防策や新しい生活様式など市民向けの呼びかけを行った。
- ② 新聞広告を活用した各種支援策の周知
 - ・各種支援策及び相談窓口の設置について、タイムリーな情報発信のため、5月24日（日）付け岩手日報・盛岡タイムスへの広告掲載を実施した。（両紙とも全7段モノクロ広告）
 - ・第3弾の緊急経済対策の概要等について、タイムリーな情報発信のため、7月7日（火）付け岩手日報・盛岡タイムスへの広告掲載を実施した。（両紙とも紙面買取モノクロ広告）

(2) まん延防止

- ① マスク、消毒液等の衛生用品の購入・配布支援
（学校、幼稚園、障がい者福祉サービス事業者等、妊婦）
156,458千円（一般財源47,031千円、国庫109,427千円）
- ② 市庁舎の窓口におけるアクリル板の設置 1,070千円（一般財源）
- ③ マスク配布の優先度が高いにもかかわらず在庫が少ない施設等への緊急配布
（医療的ケア児、障がい福祉サービス事業所等、妊産婦、介護サービス事業所施設有料老人ホーム等）
- ④ 感染拡大防止策
 - ア 市主催イベント等及び市の公の施設利用によるイベント等の開催について
 - ・原則自粛（5月20日まで）
 - ・参加人数の上限設定や適切な感染防止対策を条件に開催（5月21日から26日まで）
 - ・開催条件の段階的緩和（5月27日から）
 - イ 緊急事態宣言発令期間中の公の施設等の休館措置（4月25日から5月6日まで）
 - ウ スポーツ・文化施設等の休館措置（4月20日から5月8日まで。9日より再開。）
 - エ 市保健所（帰国者・接触者相談センター）の体制強化
 - オ 市庁舎及び公の施設のトイレのハンドドライヤーの使用禁止

- ⑤ 市職員の感染防止対策の徹底
- ア 職員の健康状態の毎日確認，職場の清掃・消毒の徹底（４月３日より）
 - イ 窓口対応職員にマスク着用の義務付け（４月３日より）
 - ウ 全職員にマスク着用の義務付け（４月15日より）
 - エ 緊急事態措置が発令された地域への出張の原則禁止（４月９日～５月31日）
 - オ 北海道，埼玉県，千葉県，東京都及び神奈川県への出張の原則禁止及び往来自粛（６月１日から19日まで）
 - カ 都道府県を跨ぐ移動の自粛を要請している都道府県への出張の原則禁止及び往来自粛（７月17日から）
 - オ 勤務者の５割削減の取組等（一般職の職員を対象に４月24日から５月14日まで実施）
- ⑥ 基本的な感染対策の継続及び市民への「新しい生活様式」の周知徹底
- ⑦ 防災活動支援事業[防災施設整備事業]
- 避難所における感染防止対策に係る備蓄物資の購入
（マスク，消毒液，非接触体温計，パーテーション，段ボールベッド，組立式トイレ等）
154,438千円(臨時交付金10/10)
- ⑧ 市立小中学校における感染症拡大防止対策事業[学校管理用備品等購入事務]
- 普通教室及び特別教室への加湿器の整備 43,082千円(臨時交付金10/10)
- ⑨ 学校開放事業に係る感染症拡大防止対策事業
- 学校施設利用者が施設利用及び利用後の消毒を徹底するための消毒液等の各学校への配置
2,446千円(臨時交付金10/10)
- ⑩ 観光客や教育旅行を対象とした観光ガイドの感染防止対策支援
- 観光客や教育旅行を対象としたボランティアガイドのソーシャルディスタンスの確保のため，ガイド用イヤホンの整備に要する経費の補助
5,000千円(臨時交付金10/10)
- ⑪ 市立幼稚園の感染症対策の徹底（消毒液自動噴射機，非接触式電子温度計等の整備等）
- 1,500千円(国庫補助10/10)
- ⑫ 病児保育事業実施施設（４施設）に対するマスク等購入必要経費の補助
- 補助額：50万円（上限額）
1,727千円(国庫補助10/10)
- ⑬ (国・市) テレビ会議及びテレワークシステムの導入[IT活用推進事業]
- 職員の感染や業務の停滞を防ぎ，業務を継続するため，在宅勤務を可能とするシステム環境を構築
15,886千円(臨時交付金10/10)
- ⑭ 各施設における感染予防対策
- 市庁舎，文化会館，体育施設及びもりおか歴史文化館への検温カメラの設置等
15,808千円(国庫補助1,539千円，臨時交付金1,330千円，一般財源12,939千円)
- ⑮ マスク，消毒液等の衛生用品の購入及び配布
- ・くらしの支援相談室，学習支援委託団体，児童センター，児童館，学童クラブ，マモール，ファミリーサポートセンター，KOKKO，にっこ，母子生活支援施設，公立保育所，私立保育所への購入分

- ・感染症患者の移送及び消毒作業に従事する職員への購入分
- ・社会福祉施設、在宅の難病患者及び医療的ケア児への配布分

128,117千円(国庫補助1,000千円, 臨時交付金12,617千円, 県費114,500千円)

⑩ キャッシュレス納付導入事業[収納率向上対策事業]

市税納付へのキャッシュレス導入に係る基幹システム改修費

5,197千円(臨時交付金4,415千円, 一般財源782千円)

⑪ キャッシュレス決済導入事業[総務事務]

市民登録課窓口へのキャッシュレス端末機の設置

257千円(臨時交付金10/10)

(3) 医療等

①市立病院の医療提供体制の強化

ア 診察室等に設置する空気清浄機及び人工呼吸器の整備

9,600千円(県費4,800千円, 企業債4,800千円)

イ 発熱者等の仮設の専用待機室兼診察室の整備

6,050千円(一般財源)

ウ 診察室等の遠隔通信設備の整備

388千円(一般財源)

②地域外来・検査センター整備運営事業

発熱外来の設置に係る経費

237,803千円(県費10/10)

③感染症予防事業

PCR検査の民間委託に係る経費

23,448千円(一般財源11,725千円, 国庫11,723千円)

④夜間急患診療所管理運営事業

発熱患者が増えるインフルエンザ流行期における院内感染防止対策のための夜間急患診療所の診療体制の整備(診察・処置スペースの設置, 職員体制の整備等)

13,277千円(臨時交付金10/10)

⑤市立病院における自動ジェット式超音波洗浄装置の購入

[病院事業会計への負担金, 貸付金及び出資金]

13,750千円(臨時交付金10/10)

⑥救急隊員の感染防止対策(感染防止衣の購入)

[盛岡地区広域消防組合負担金]

11,000千円(臨時交付金10/10)

⑦高度救急処置用資機材を装備した救急車両の配備

[盛岡地区広域消防組合負担金]

搬送用アイソレーター装置を含む高度救急処置用機材を装備した救急車両の購入

43,000千円(臨時交付金10/10)

(4) 教育等

①市立小学校・中学校及び高等学校の休業（４月29日から５月６日）

②学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応

ア 放課後等デイサービスの利用者増に伴う事業所に対する給付費 7,399千円(県費10/10)

イ 令和２年３月２日から春季休業の開始日の前日までの臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費の保護者への返還等の措置

3,887千円(国庫2,913千円，一般財源974千円)

③GIGAスクール構想への支援事業

職員室へのLAN，無線アクセスポイントの整備

11,866千円(臨時交付金10/10)

(5) 生活支援、経済・雇用対策

①きめ細やかな相談体制

ア 商工観光部（現：商工労働部）内に経営相談窓口を設置し，相談受付及び国の支援策等の周知広報を実施

イ 生活困窮者自立支援関係部署を中心に，生活支援に係る総合窓口を設置し，相談者の現況を丁寧に聞き取りながら，多様な支援策を提案するとともに，申請窓口への適切な誘導を実施

ウ 自立相談支援事業

感染症拡大の影響に伴う雇用不安による「盛岡市くらしの相談支援室」の相談件数の急増に対応した支援相談員の増員等に要する費用

6,154千円(一般財源1,539千円，国庫4,615千円)

②市民の生活を守るための経済的支援

ア 水道料金，下水道使用料，農業集落排水施設使用料，公設浄化槽使用料の支払猶予（令和２年２月末日から令和２年６月１日までの請求分の支払い期限を令和２年６月末日まで延長→10月末日まで再延長し，６月２日から令和２年９月30日までの請求分の支払い期限を令和２年10月末日まで延長）

イ 特別定額給付金

基準日（令和２年４月27日）において住民基本台帳に記録されている者に対して10万円を給付するもの〔特別定額給付金事業〕

・特別定額給付金

28,977,017千円(国庫10/10)

内訳 給付費

28,732,600千円(国庫10/10)

給付事業等実施本部事務費

244,417千円(国庫10/10)

ウ 子育て世帯への臨時特別給付金

児童手当（本則給付）を受給する世帯に対し，その対象児童１人当たり１万円を支給するもの〔子育て世帯への臨時特別給付金支給事業〕

・子育て世帯への臨時特別給付金

349,790千円(国庫10/10)

内訳 給付費

336,640千円(国庫10/10)

	給付事業等実施本部事務費	13,150千円(国庫10/10)
	※上記給付金の給付事業を実施するにあたり、「特別定額給付金給付事業等実施本部」を令和2年4月22日に設置した。	
エ	勤労者向け生活援助資金の実質無利子での融資制度(上限50万円)の創設 [勤労者対策事業]	50,459千円(一般財源459千円, 諸収入50,000千円)
オ	国民健康保険における傷病手当金の制度創設	1,500千円(県費10/10)
カ	住居確保給付金支給事業 感染症拡大の影響に伴う当該給付金申請件数の急増による給付費の増額	19,023千円(一般財源4,756千円, 国庫14,267千円)
キ	ひとり親世帯等特別給付金支給事業 ひとり親世帯等の経済的負担軽減を図るための緊急的な支援として, 児童扶養手当受給世帯に対する特別給付金(30,000円)の支給	81,542千円(臨時交付金10/10)
ク	市税の納税猶予	
ケ	国の指針を踏まえた固定資産税, 市民税, 軽自動車税, 国民健康保険税, 後期高齢者医療保険料及び介護保険料の減免・徴収猶予への措置対応	
コ	後期高齢者医療制度における傷病手当金の制度創設	
サ	特殊詐欺対策応答機能付き・電話機・録音装置の購入・設置に係る補助(費用の2/3について, 9千円を上限額として支給)	1,980千円(臨時交付金10/10)
シ	赤ちゃん応援特別給付金事業 子どもの健やかな成長を応援するため, 令和2年4月28日から令和3年3月31日までの期間に出生し, 出生日に盛岡市の住民基本台帳に記録されている子の世帯に対する給付金(1人あたり10万円)を支給	202,611千円(一般財源10/10)
ス	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 子育てと仕事を一人で担うひとり親の心身に特に大きな負担が生じていることを踏まえた臨時特別給付金を支給 児童扶養手当受給世帯: 1世帯50,000円, 第2子以降1人につき30,000円。 収入が減少した児童扶養手当受給世帯等: 1世帯50,000円	293,462千円(国庫補助10/10)
セ	放課後児童クラブ及び児童センターの放課後児童支援員, 児童厚生員その他運営に携わった職員に対する一時金(1人当たり1万2千円分のプレミアム付商品券)を支給	5,500千円(臨時交付金10/10)
ソ	保育施設の保育士及び運営に携わった職員に対する一時金(1人当たり1万2千円分のプレミアム付商品券)を支給	31,770千円(臨時交付金10/10)
タ	子ども食堂への運営に対する助成(市内の1実施団体あたり上限額月額5万円) [子ども食堂支援事業]	6,000千円(臨時交付金10/10)
チ	妊産婦総合対策事業[母子保健事業]	

感染した妊産婦に対する退院後ケアの支援費用及び妊婦に対する分娩前の新型コロナウイルス検査の受診費用の助成

50,385千円(国庫補助10/10)

ソ 芸術文化創造事業助成金事業[芸術文化活動振興事業]

市内在住又は直近1年の活動が概ね市内を拠点とし、かつ芸術文化活動の実績があり、現に活動を行っている個人又は団体を対象に助成(上限額30万円)

15,000千円(臨時交付金10/10)

テ 全ての水道使用者(市の施設及び臨時給水を除く)に対する水道料金の基本料金の2か月減免

③雇用の維持に向けた支援

ア 公の施設(指定管理)における自粛に伴う利用料金の返還分の負担 4,179千円(一般財源)

イ 公の施設(指定管理)における自粛に伴う見込まれた利用者減少に伴う減収分の補填

25,164千円(一般財源)

ウ 市の事業等の中止に伴う減収等に対する支援

4,408千円(一般財源)

エ 雇用調整助成金の事業主負担分への支援(国の支援に対する1/10相当額の上乗せ)

[雇用対策推進事業]

補正後:0千円

当初:22,491千円(一般財源11,246千円,県費11,245千円)

※国の制度改正のため,事業を廃止

オ 雇用継続支援金事業[雇用対策推進事業]

国の雇用調整助成金等を受給し,雇用の維持を行った中小事業者に対する報奨と今後の雇用維持に対する支援のため,雇用継続支援金を支給

(支給額は,受給した雇用調整助成金等の1割とし,30万円を上限額とする。)

60,163千円(臨時交付金10/10)

カ 雇用調整助成金等申請費用補助事業[雇用対策推進事業]

国の雇用調整助成金の支給を受ける事業者が,雇用調整助成金の申請にあたり,社会保険労務士に申請書類の作成や提出の代行を依頼した場合において,支払報酬の一部(上限額10万円)を助成

15,017千円(臨時交付金10/10)

キ 中小企業情報発信緊急支援事業[雇用対策推進事業]

就職イベントが軒並み中止となり,市内企業が情報発信できる機会が著しく減少しているため,多くの学生が企業情報を入手している大手就職ナビサイトへの掲載を行った市内中小企業に対し助成(上限額100万円)

50,010千円(臨時交付金10/10)

ク 大学生等有償インターンシップ事業[雇用対策推進事業]

生活に困窮している大学生等を対象に,市内事業者が有償インターンシップを実施した場合に,事業者が学生に支払う賃金等を事業者に対して助成(受け入れた学生一人につき上限額1時間1,000円)

51,512千円(臨時交付金10/10)

ケ 大学生等生活安定支援事業[雇用対策推進事業]

生活に困窮している学生(外国人留学生を含む。)について、市のパートタイム会計年度任用職員へ任用

2,995千円(臨時交付金10/10)

コ 障害福祉サービス事業所のうち、就労継続支援事業所において、直近の生産活動が相当程度減収している場合、生産活動の継続に向けて必要な費用を支援(上限額50万円) [総務事務]

24,500千円(国庫補助10/10)

④事業者の資金繰り・事業継続への支援

(「資金繰りに万全を期すための金融支援」と「地域経済を支える産業支援」の項目を統一)

ア セーフティネット保証及び危機関連保証の認定を受けて利用する県制度融資において国・県による支援の対象外となる事業者に対する保証料全額・利子3年間の補給(資金繰り対策) [金融対策事業]

補正後：751,118千円(臨時交付金560,118千円, 一般財源191,000千円)

当初：191,000千円(一般財源191,000千円)

※3年度以降に補給が必要な利子及び保証料額430,231千円については、設立した基金に積立することとした。

イ 市のホームページやフェイスブックを活用した盛岡産農畜産物の消費拡大PRの実施

ウ 盛岡産農畜産物販売量減少対策として「もりおか短角牛」の応援販促会実施

エ 地域企業家賃支援事業費補助金の創設

収入が50%以上減少した中小事業者に対して、家賃の2分の1相当額(上限10万円)を最大3か月補助するもの。その後、県の家賃補助制度が改正され、3月間の売上減少が30%以上となる中小企業者も補助対象者として追加されることに伴い、市においても同様に対象者を拡大[商店街活性化支援事業]

補正後：579,600千円(臨時交付金295,800千円, 県費283,800千円)

当初：318,094千円(臨時交付金163,294千円, 県費154,800千円)

オ 盛岡商工会議所新型コロナウイルス対策事業費補助金

国、県などの各種支援制度の活用や申請の相談等、総合的な支援体制を構築するとともに、中小事業者に対する緊急的な支援策の実施を支援するため、盛岡商工会議所に対する補助を増額[商工団体育成事業]

4,000千円(一般財源)

カ 「盛岡の美味しいもんアンバサダー」のテイクアウト可能店舗等の情報発信

キ 観光基盤維持支援金事業

観光関連事業者に対する経営基盤の安定化と感染防止対策に係る支援金の支給

ア 宿泊事業者 宿泊定員により1施設あたり30万円～100万円

イ バス事業者 貸切バス保有台数により1事業者あたり20万円～50万円

ウ タクシー事業者 車両保有台数により1事業者あたり20万円～50万円

エ 個人タクシー事業者 1事業者あたり5万円

オ わんこそば事業者 1 事業者あたり100万円

41,500千円(臨時交付金10/10)

ク 盛岡の宿応援割事業〔観光客誘致宣伝事業〕

県民が市内宿泊施設を利用する際の宿泊料の割引分を宿泊施設に助成（1泊あたり3,000円を割引。その後、1泊あたり4,000円割引に増額）

補正後：160,000千円(臨時交付金160,000千円)

当初：120,000千円(臨時交付金120,000千円)

ケ プレミアム付き応援チケット事業〔商業振興事務〕

事業参加希望事業者によるプレミアム付き応援チケット（額面2,500円を2,000円で100枚販売）の配布（その際に、販売により生じるプレミアム分5万円（25%相当）をチケットとともに、事業者に現金で配布するもの）

159,890千円(臨時交付金10/10)

コ 宅配サービスプロジェクト支援事業〔商業振興事務〕

飲食業とタクシー業界が連携したテイクアウト応援プロジェクトを行う団体への補助

3,000千円(臨時交付金10/10)

サ もりおかエール便事業〔地場・伝統産業振興事業〕

都道府県をまたいだ移動自粛の影響により帰省ができない盛岡市出身の学生等に対する盛岡三大麺等の特産品詰合せの送付

9,770千円(臨時交付金10/10)

シ もりおか事業継続支援金給付事業

セーフティネット保証4号、5号及び危機関連保証の融資並びに政府系金融機関の新型コロナウイルス感染症特別貸付等の融資を受けた事業者に対する事業継続の応援資金（法人20万円、個人10万円）の支給

補正後：526,447千円(臨時交付金10/10)

当初：351,759千円(臨時交付金10/10)

ス 和牛繁殖農家緊急支援対策事業〔畜産振興事業〕

和牛繁殖農家の経営維持や生産意欲の向上、経費負担を軽減するため、農家が県内の和牛子牛市場へ子牛を出荷する際に必要な経費の助成

11,000千円（臨時交付金10/10）

セ 盛岡産黒毛和牛消費拡大キャンペーン

牛肉消費量が落ち込んでいる畜産農家の応援のための消費拡大キャンペーンの実施

2,955千円（臨時交付金10/10）

ソ 美味しいもんアンバサダー店舗、市内産直を巡るスタンプラリー

盛岡産農畜産物の消費拡大及び「盛岡の美味しいもんアンバサダー」の店舗の誘客に向けたスタンプラリー及び抽選による参加者へのプレゼント贈呈の実施

3,151千円（臨時交付金10/10）

タ 感染症予防・拡大防止に伴う施設利用料減収分の補填（指定管理料の増額）

17,814千円（一般財源10/10）

チ プレミアム付商品券発行事業〔商業振興事務〕

○ 地域内消費喚起事業

1冊12,000円（うちプレミアム分2,000円）の商品券販売

○ リフォーム支援事業

住宅等リフォーム支援商品券（6万円）の支給

（支給対象は、個人住宅等の30万円以上のリフォーム工事を行った者）

529,800千円（臨時交付金10/10）

ツ 公共交通維持支援事業[公共交通利用促進対策事業]

安定した運行継続のため、公共交通維持支援金を支給することにより、市内を運行する路線バス事業者（3社）並びに市内に営業所があるタクシー事業者（24社）及び個人タクシー事業者を支援

[補助対象経費]

市内を運行する路線バス事業者：30万円と市内を運行しているバス1台あたり4万円を加算した額

市内に営業所があるタクシー事業者24社及び個人タクシー事業者：保有台数1台あたり5千円

19,750千円（臨時交付金10/10）

テ 交通系ＩＣカード導入事業[公共交通利用促進対策事業]

市内に営業路線を有する路線バス事業者のうち、令和2年度中に交通系ＩＣカードの導入を予定している事業者に対し、システム導入等に要する経費の一部（1/6）を助成

16,667千円（臨時交付金10/10）

ト バスロケーションシステム更新整備事業[公共交通利用促進対策事業]

バス事業者（2社）が市内を運行しているバスに対し導入するバスロケーションシステム車載器の設置にかかる経費の一部（1/3）を助成

11,733千円（臨時交付金10/10）

ナ もりおか介護事業者オンライン面会機器等導入補助金[介護事業継続支援事業]

介護事業所・有料老人ホーム等における利用者やその家族等の間での面会等が双方向通信で可能となるＩＣＴ機器等の導入費用の一部に補助金を支給

5,000千円（臨時交付金10/10）

ニ もりおか冬の宿応援割事業[観光客誘致宣伝事業]

宿泊客が減少する冬季期間（1月から3月）に、県民が市内宿泊施設を利用する際の宿泊料の割引分を宿泊施設に助成（1泊あたり4,000円を割引）

121,000千円（臨時交付金10/10）

ヌ プロスポーツイベント開催支援事業[体育施設管理運営事業]

令和2年度に市内で開催されるプロスポーツイベント（岩手ビッグブルズ8試合分、いわてグルージャ盛岡9試合分）の施設利用料の全額減免

3,497千円（臨時交付金10/10）

⑤将来を見据えた地域経済の活性化

ア 地域経済好循環推進事業[商業振興事務]

地場産業等を活かした新たな事業を行うグループに対する補助

(補助率9/10, 補助上限額100万円)

30,000千円(臨時交付金10/10)

イ 業界団体等運営支援事業補助金[商工団体育成事業]

岩手県中小企業団体中央会及び盛岡市商店街連合会が、新型コロナウイルス対策事業として行う事業に要する経費に対する支援

82,280千円(臨時交付金10/10)

ウ 盛岡の食・特産品発信事業[地場・伝統産業振興事業]

盛岡の食や特産品等の魅力を全国に情報発信するプロモーション番組を制作し、経済効果を創出

11,000千円(一般財源10/10)

エ 製造業・情報サービス業技術発信事業[工業振興事業]

市内の製造業及び情報サービス業が持つ優れた技術力を集約した冊子及びホームページを作成・情報提供し、事業者の販路拡大、売上増加を支援するとともに、全国の事業者に対し市内への生産拠点の移転を呼びかけ

13,000千円(臨時交付金10/10)

オ 盛岡の魅力発見デジタルスタンプラリー [友好都市等交流事業]

盛岡の文化財や歴史的建造物等の観光名所、姉妹都市・友好都市ゆかりのスポット等を歩いて楽しむ、接触感染のリスクに配慮したデジタルスタンプラリーの開催費用

9,100千円(臨時交付金10/10)

カ いわて盛岡シティマラソン等の代替企画によるスポーツ活動機会提供支援事業
[競技大会等開催事業]

中止となったいわて盛岡シティマラソン2020や第30回啄木の里ふれあいマラソン の代替企画を行うことにより、新しい生活様式の下での市民のスポーツ活動機会を提供するとともに、次年度大会のPR等により機運醸成を図るもの。

2,553千円(臨時交付金10/10)

キ 盛岡市農業まつり開催事業

農業まつりの開催にあたり、必要な感染症対策に係る経費等について実行委員会負担金を増額するもの

2,785千円(臨時交付金10/10)

ク 盛岡市総合交流ターミナルへの公衆無線LAN回線網の整備
[総合交流ターミナル管理運営事業]

2,069千円(臨時交付金10/10)

ケ MORIO-Jカードキャッシュレス化推進事業 [商業振興事務]

MORIO-Jカードのスマートフォンのアプリケーション化に係るアプリ開発 費及び販売促進費への助成

23,000千円(臨時交付金10/10)

コ まちなか・おでかけパス特典MORIO-Jポイント付与事業[バス関連事務]

令和2年度後期におけるまちなか・おでかけパス購入者に対するMORIO-J ポイント(500ポイント)の付与

5,913千円(臨時交付金10/10)

サ 観光客誘致宣伝事業

国のG o T oトラベルキャンペーンと連動したJ R東日本との連携協定を生かした国内観光プロモーションの展開と誘客促進（ポスター制作費，掲出，配布料，トランヴェール・ハイウェイウォーカー記事制作，掲出料等）

23, 547千円（臨時交付金10/10）

シ 事業拠点分散化等動向調査事業〔工場新設拡充等事業〕

感染症拡大に伴うサプライチェーンの棄損に伴う生産拠点等の国内回帰の動きを踏まえた，本市への企業進出の動向の調査に係る業務委託費

12, 000千円臨時交付金10/10）

ス サテライトオフィス立地促進事業〔工業振興事業〕

事業拠点の分散化を検討している県外企業が市内企業を視察する際の受入に要する経費への助成

4, 000千円（臨時交付金10/10）

⑥新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用

ア 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

国の緊急経済対策の全ての事項についての対応として，地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう，地方公共団体が作成した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に基づく事業に対し交付される交付金であり，国から示された市単独事業に係る経費分を対象とした当該交付金の市の交付上限額の累計は，3, 141, 884千円である。（一次配分777, 449千円，二次配分2, 364, 435千円）

イ 補正予算における当該交付金の予算措置状況

単位（千円）

予算	事業費	財源内訳		
		交付金以外の特財	臨時交付金	一般
4月補正	30, 077, 778	29, 659, 678		418, 100
5月補正	1, 094, 889	308, 408	768, 461	18, 020
6月補正	29, 787	2, 913	8, 086	18, 788
6月補正（追加）	2, 017, 221	490, 868	1, 322, 751	203, 602
8月補正	1, 158, 868	115, 500	1, 042, 586	782
総計	34, 378, 543	30, 577, 367	3, 141, 884	659, 292